<領域:医療的ケア>

医療的ケア

かくたんきゅういんとう

問題 109 介護福祉士の業であって、医師の指示の下に行われる喀痰吸引等を規定 した法律として、**正しいもの**を1つ選びなさい。

- 1 社会福祉士及び介護福祉士法
- 2 社会福祉法
- 3 介護保険法
- 4 医師法
- 5 保健師助産師看護師法

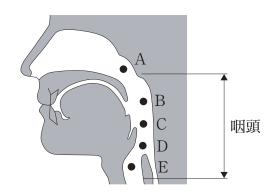
問題 110 Hさん(90歳, 男性)は、介護老人福祉施設に入所中である。呼吸困難は がしょう たん こうくうない ない。ある日、Hさんがベッドに臥床しているときに、痰が口腔内にたまってきた ので、介護福祉士は医師の指示どおりに痰の吸引を行うことにした。

このときのHさんの姿勢として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 頭部を肺よりも低くした姿勢
 - ぎょうがい
- 2 仰臥位で顎を引いた姿勢
- 3 腹臥位で頭部を横にした姿勢
- 4 ベッドに腰かけた姿勢
- 5 上半身を 10~30 度挙上した姿勢

びくうない

問題 111 介護福祉士が鼻腔内の吸引を行うときに、吸引チューブを挿入できる範囲の限度として、**正しいもの**を1つ選びなさい。



- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

問題 112 経管栄養に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 栄養剤の栄養素は、胃から吸収される。
- 2 栄養剤の注入速度が速いと、下痢を起こすことがある。
- 3 経管栄養によって、口腔内の細菌は減少する。
- 4 経管栄養で、誤嚥を起こすことはない。
- 5 食道への栄養剤の逆流が生じることはない。

問題 113 経鼻経管栄養を行っている利用者に対して、栄養剤を流す前に経鼻経管栄養チューブの確認をすると、固定テープがはずれて、鼻腔の入口付近でチューブが10 cm 抜けていた。

このときの介護福祉士の対応として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 抜けた部分を元に戻す。
- 2 チューブを鼻から抜く。
- 3 胃内に挿入されているかどうかを、気泡音で確認する。
- 4 そのまま注入を開始する。
- 5 注入は行わずに、看護職に状況を報告する。